

## バリアフリー吹田市民会議 説明資料

日時：令和3年8月26日(木)

時間：午前10時から正午

それでは、吹田市吹三地区公民館及び吹田市吹三地区高齢者いこいの間の新築工事の概要につきましてご説明をいたします。

先に御渡ししております資料に沿って、説明させていただきます。

吹三地区公民館は吹田市高城町19番7号に位置し、昭和38年に供用を開始し、これまで営繕工事、改修工事を実施したものの、老朽化が進み、狭隘対策が必要となったことから、周辺施設となる吹三地区高齢者いこいの間と複合化して現地建替えを行うものです。

整備内容といたしましては、構造は鉄筋コンクリート造又は鉄骨造りで検討しております。階数は2階で、延べ床面積は公民館約500㎡、高齢者いこいの間は約80㎡を予定しております。狭隘を解消するために隣接するひまわり遊園の土地の一部を利用します。

令和3年11月以降に業者により、解体及び建設設計を始める予定となっております。建物の解体工事は令和4年11月頃、建設工事は令和5年8月頃の開始を予定しております。令和6年(2024年)秋頃の供用開始に向けて事業を進めております。

主な施設として、公民館は大会議室・中会議室・小会議室・調理実習室・湯沸室・備蓄倉庫・トイレ、いこいの間は洋室・湯沸室・トイレとなっております。その他、駐輪場や駐車場、バリアフリー対策として、自動ドアやエレベーター、誘導ブロック、多目的トイレなどの設置を予定いたしております。

また、公民館は避難所施設となっており、内水氾濫対策として、嵩上げ等も検討しております。

以上、簡単ではありますが、吹三地区公民館の施設の概要についてご説明をさせていただきました。

どうぞよろしく願いいたします。